

今後の  
展望

事前のPR不足と、上記事情が重なって公募スタートが遅れ、集まった作品が思ったほど数はなかったが(八十点余)製品化された後、問合せも多く、特に被災地の福島、岸和田では大変に喜ばれた。

※「3 事業の時期と実施内容等」、「4 事業の効果・今後の展望」は、欄内に記入の上、これらを補足するようパンフレット・チラシ・写真等があれば適宜添付してください。